施策構成事務事業評価一覧表

施策名	0501	健康づくりの推進

【事業類型】

1 職員人件費のみの事業
2 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
3 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
4 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
5 施設の維持管理費のみの事業（高熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
6 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
7 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
8 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
9 ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
10 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万円未満（事業類型1～9以外）
11 ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】

新規・拡充・その他の見直し → NO → 事業概要シート作成【不要】
新規・拡充・その他の見直し → YES → 事業概要シート作成【必要】
11 → 事業概要シート作成【必要】

妥当性（市の関与）
- a…市が実施することが妥当である
- b…見直す余地がある
- c…市が実施する緊急性が認められない

有効性（施策貢献度）
- a…施策への貢献度が高い
- b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
- c…成果の向上が見込まれない

効率性（コスト）
- a…コストを見直す余地がない
- b…検討する余地がある

総合評価
- A…計画通りに事業を進めることが適当
- B…事業の進め方の改善検討
- C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
- D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間 開始	事業期間 終了	根拠法令 要綱等	事業類型 シート	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円） H29 決算	事業費（千円） H30 予算	事業費（千円） H31 見込	人件費（千円） H29 決算	人件費（千円） H30 予算	主な指標	単位	H29 目標	H29 実績	H30 目標	H31 目標	事業の方向性
1	食育推進事業	国保けんこう課 橋本　学 寺道　和代	第３次大村市食育推進計画に基づき、食育を推進するため食育推進本部会議・市民会議を開催する。地域における食育推進の担い手となるボランティア（食生活改善推進員）を育成し、活動を支援する。また、市内各所の食育活動の情報発信等を行う。	平成19年度		食育基本法、健康増進法、第3次大村市食育推進計画	11 有	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	832	1,654	1,356	5,924	6,870	食生活改善推進員が活動した回数	回	1,559	1,654	1,600	1,600	現状維持
2	健康教育事業	国保けんこう課 橋本　学 加藤百々子	地域の公民館等において医師や管理栄養士及び保健師による健康づくりや生活習慣病予防に関する健康講座を実施する。	昭和58年度		健康増進法、健康増進事業実施要領	10 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	87	165	148	2,246	3,964	健康講座参加者数	人	291	449	291	291	現状維持
3	健康づくり推進員活動事業	国保けんこう課 橋本　学 松原　佳代	健康づくりに必要な知識と技術を習得する為養成講座を開催、修了者に健康づくり推進員を委嘱し、運動を中心としたボランティア活動を通じて地域の健康づくり活動を推進する。年5回程度、フォローアップ講座を開催し意欲の維持向上を図る。	平成17年度		健康増進法、健康増進事業実施要領	10 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	70	132	137	2,861	5,085	健康づくり推進員が計画した活動への市民参加者数	人	15,989	17,175	15,989	16,900	現状維持
4	健康相談事業	国保けんこう課 橋本　学 川崎　紀子	保健師、管理栄養士、看護師が、心身の個別の相談に応じて、電話及び面接により、必要な指導及び助言を行う。	昭和58年度		健康増進法、健康増進事業実施要領	10 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	261	325	333	2,357	2,565	健康相談回数	回	111	126	111	111	現状維持
5	健康診査事業	国保けんこう課 橋本　学 江藤由貴子	集団健診や医療機関における個別健診によって各種がん検診、後期高齢者の健診、40歳以上の生活保護者の健診などを実施するとともに、必要に応じて受診後の栄養や運動等に関する保健指導を行う。			健康増進法、がん対策基本法、高齢者の医療の確保に関する法律	11 有	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	166,700	169,261	169,766	7,380	7,492	がん検診受診者数	人	24,774	21,784	49,844	49,844	現状維持
6	歯・口腔の健康づくり事業（旧：歯科健診事業）	国保けんこう課 橋本　学 中山恵美子	口腔内健康意識向上のため、イベント開催時に簡易な口腔保健質問調査を実施し、生活習慣を改善することを目標に口腔内のケア指導や相談を実施する。	平成25年度		第2次おおむら歯なまるスマイル２１計画	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	1,483	1,478	1,484	5,238	5,825	歯周疾患検診受診者数	人	150	152	150	150	現状維持
7	健康管理システム整備事業	国保けんこう課 橋本　学 江藤由貴子	健康づくりに関連した各種事業、生活保護世帯、高齢者福祉事業及び障害者福祉事業の対象者のデータを管理し、健康診査結果など健康情報を把握、各事業における疾病予防、介護予防の取組に活用する。	平成17年度			11 有	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	5,119	5,120	5,599	1,727	1,534	特定健康診査受診率	%	60	36.5	61	62	現状維持
8	健康・福祉まつり開催事業	国保けんこう課 橋本　学 山田　操	年1回、健康・福祉に関係がある団体等で組織する健康・福祉まつり実行委員会に委託し、シーハットおおむらで、健康・福祉に関する講演や展示、健康チェック、体験コーナー等を実施するまつりを開催する。	平成4年度			8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	700	1,000	1,000	3,316	4,390	健康・福祉まつり参加者数	人	5,000	5,500	5,500	5,500	現状維持

施策名	0501	健康づくりの推進

【事業類型】

1　職員人件費のみの事業
2　国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
3　負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
4　組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
5　施設の維持管理費のみの事業（高熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
6　施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
7　課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
8　団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
9　ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
10　ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万未満（事業類型1～9以外）
11　ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】

新規・拡充・その他の見直し → NO → 事業概要シート作成【不要】
新規・拡充・その他の見直し → YES → 事業概要シート作成【必要】
11 → 事業概要シート作成【必要】

妥当性（市の関与）
　ａ…市が実施することが妥当である
　ｂ…見直す余地がある
　ｃ…市が実施する緊急性が認められない
有効性（施策貢献度）
　ａ…施策への貢献度が高い
　ｂ…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
　ｃ…成果の向上が見込まれない
効率性（コスト）
　ａ…コストを見直す余地がない
　ｂ…検討する余地がある
総合評価
　Ａ…計画通りに事業を進めることが適当
　Ｂ…事業の進め方の改善検討
　Ｃ…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
　Ｄ…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間		根拠法令 要綱等	事業類型 シート	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円）			人件費（千円）		主な指標	単位	H29		H30	H31	事業の方向性
				開始	終了							H29 決算	H30 予算	H31 見込	H29 決算	H30 予算			目標	実績	目標	目標	
9	自殺対策事業	国保けんこう課 橋本　学 松原　佳代	①市民への啓発・情報発信(講演会・広報誌・HPなど) ②相談体制の充実 ③庁内自殺対策協議会や庁外関係機関・団体とのネットワーク強化のための会議開催	平成22年度		自殺対策基本法、自殺総合対策大綱、長崎県自殺総合対策５ヵ年計画、大村市自殺対策基本方針	10 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	1,384	875	634	11,978	7,812	自殺者数	人	19	19	18	17	現状維持
10	特定健康診査等事業（国保健康診査事業）	国保けんこう課 橋本　学 中山恵美子	診療機関に委託し、特定健診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診などを実施する。また、特定健診受診後の特定保健指導及び、重症化予防のための健康相談を行う。	平成20年度		高齢者の医療の確保に関する法律	2 有			a 余地なし	A 事業推進	68,311	72,316	82,695	15,102	21,250	特定健康診査受診率	%	60	36.5	61	62	拡充
11	成人用法定予防接種等接種事業（旧：成人用肺炎球菌ワクチン接種事業）	国保けんこう課 橋本　学 中山恵美子	（1）インフルエンザや肺炎球菌ワクチンの接種効果や目的の周知及接種勧奨 （2）接種費用の助成 （3）再接種による副作用などの健康被害を防止するための接種管理	平成26年度		予防接種法	2 無			a 余地なし	A 事業推進	39,251	37,937	37,931	2,232	2,312	接種率（成人用肺炎球菌ワクチン）	%	100	46.8	100	100	現状維持
12	糖尿病性腎症重症化予防事業	国保けんこう課 橋本　学 加藤百々子	１　糖尿病性腎症の患者に対し、かかりつけ医の指示のもと管理栄養士及び保健師が生活・栄養指導を実施する。 ２　医療機関と連携し、糖尿病患者が適切な受療行動を取ることができるよう支援する。	平成28年度		高齢者の医療の確保に関する法律	11 有	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	2,807	3,169	3,503	7,445	13,605	検査値が改善・維持している者の割合	%	57.1	71.4	60.0	60.0	現状維持
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							